

静岡山の文化交流センター



設立目的

南アルプスは、私たちにその森林から「清らかな水」「爽やかな空気」「美しい景色」など様々な恵みを提供してくれます。

当NPO法人は、「南アルプスおよびその周辺山地における登山、エコツーリズム、自然環境保全、および地域の活性化などに興味や関心を持つ人々や団体に対して、知識や情報の提供、実技指導ならびに人的交流を図ることによって、登山文化・森林文化・里山文化の質の向上、エコツーリズムの発展と自然環境保全対策の向上、さらに南アルプス及びその周辺山地の、新しい価値の創造を目指し、地域社会に貢献する」ことを目的として設立されました。



設立理由

南アルプスは今、さまざまな問題を抱え変革の時を迎えています。

- 1) 2014年、ユネスコエコパークに認定登録されました。
- 2) 進行中のJR東海新幹線のトンネル工事に伴う膨大な残土や毎秒2トンの減水可能性の影響などが指摘されています。
- 3) 静岡市はその面積の76%、浜松市は66%が森林で、山地および中山間地域として広大な面積を占めています。今、その地域起こしが強く求められています。また、大井川沿いの川根本町、井川、大井川源流域の環境保全と活用も重要な問題です。
- 4) 日本人の80%は都市生活者であり、自然から離れて暮らすひとびとの多くは環境に無関心です。山や森は人々の保養と癒し、活力再生の最適地ですが、南アルプスはまだ利活用されていません。人と自然が共生する環境造りが求められています。



使命：ミッション

当NPO法人は、静岡市、川根本町、浜松市、ならびに南アルプスおよび周辺山地を活動拠点に、「知の普及」「価値の創造」「共生と調和」の精神のもと、山の文化（登山文化・森林文化・里山文化）交流と環境保全活動を通して、中山間地の価値の創造を目指します。

活動分野

当NPO法人は、山や森に「親しみ」、そこに「学び」、その恵みに「感謝し」、そこを「活かし」、「守る」活動として

- 🍷 社会教育の推進（講座・講演会・実技講習会）
- 🍷 森林保全活動及び普及啓発
- 🍷 地域の街起こし支援と推進（情報交換・専門家派遣）
- 🍷 登山及びエコツーリズムの振興
- 🍷 青少年健全育成の推進（大井川源流域活用）

などを計画・実施します。



NPO法人静岡山の文化交流センター
インターネットホームページ：<https://smcxc.org>
内閣府NPO法人ホームページ：

<https://npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/109000380>

日本財団情報公開サイト：

<https://fields.canpan.info/organization/detail/1850005099>



事務局連絡先

〒420-0886

静岡県静岡市葵区大岩4-40-12

山本 良三（代表理事）

メールアドレス yamamoto@smcxc.org

電話 054-364-2650

携帯 090-4820-0678